

# 市民とまちづくりを16

市民参画協働ニュース

平成24年1月12日発行  
編集：市民参画協働政策研究会  
発行：市民協働・男女共同参画  
政策監（内線234・239）

## ■第五回会議～ワークショップ第四弾～

昨年12月20日に、市民活動サポートセンター内にて「市民協働マニュアル」の改訂に向けての市民団体さんとのワークショップを行いました。最終回の今回は、共助型福祉の分野で活動する「配食活動協働プラットフォーム」「認知症・安心ネットワーク」のみなさんで行いました。今回の団体さんも協働の先進となる活動を多々されており、私たちワーキングメンバーは沢山の事を学ぶことが出来ました。

また「配食活動協働プラットフォーム」さんの活動は「[市民協働マニュアル](#)」（1章の11ページ）にも載っているのでは是非ご覧ください。

さて、今回マニュアルについて出た意見をいくつか紹介します。

- 「お互いが対等関係であること」ということが大切。
- 担当職員の顔や具体的な呼びかけを入れたらどうか。
- 「やらされてる」ではなく「一緒にやりたい」と思っ  
て貰える工夫が必要。
- 事例を沢山載せる。
- 相談窓口を分かりやすく載せる。 …などでした。

### 【協働ってな～ぁに？その⑫】

協働についての疑問・質問を“長にゃん”が明快に答えます



配食活動って  
どんなことを  
するの？



長にゃん

自分で調理することが難しい高齢の人や障がいのある人などに、食事を配達するんだにゃ。同時に安否確認もするにゃ。お弁当を待ってる人の喜ぶ顔が、市民同士の助け合い活動を続ける力になるにゃ☆

### ワーキングメンバーのひとこと vol.④

本間 敬光（社会福祉課）



今回でワークショップが4回目を終わりました。さまざまな分野の方々から貴重な意見を頂いて、マニュアルをよりよくしていくための方向性が見えてきたように感じています。特にマニュアルの「読みやすさ」という点については、毎回ワークショップで検討課題として挙がっています。課題解決に向けてワーキングメンバーで話し合いを行い、よりよい「市民協働マニュアル」を作成したいと思っています。これまでにいただいた貴重な意見を反映し、よいマニュアルづくりに精進いたします。

◎協働マニュアルは市ホームページからご覧いただけます。

くらしのガイド→生涯学習・人権・市民活動→市民活動・参画協働→市民協働マニュアル

\*協働に対する疑問・提案・思いなどは、お気軽に下記までお寄せください。

メールアドレス：shiminsankaku@city.nagaokakyo.kyoto.jp